

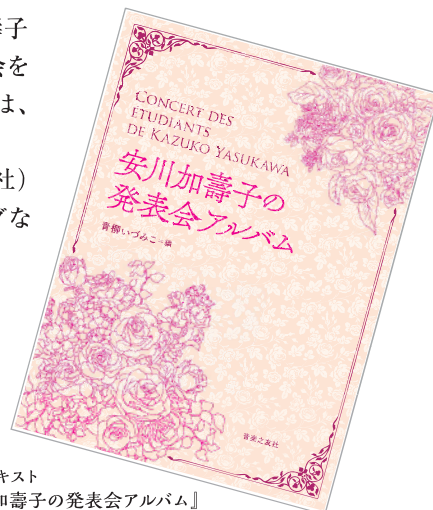
# 楽譜出版記念セミナー

## フランスのピアノニズム 『安川加壽子の発表会アルバム』を通して

パリで音楽教育を受け、第2次世界大戦の勃発と共に帰国された安川加壽子先生は、フランスの音楽教育を伝えるべく、1950～60年代に門下生発表会を開きました。フレンチ・バロックや近現代作品を中心としたそのプログラムは、こんにちでも斬新で示唆に富んでいます。

ここでは、『安川加壽子の発表会アルバム』（青柳いづみこ編／音楽之友社）の収録作品を中心に、安川先生によって導入された伝統的な奏法、ペダリングなどを解説しながら演奏いたします。

クーラン 小さな風車 / 修道女モニック  
デュフリ ラ・ヴィクトワール  
ピエルネ 小さなガヴォット / 昔の歌  
プーランク 村物語 他



使用テキスト  
『安川加壽子の発表会アルバム』  
音楽之友社刊 税込 1760 円

青柳いづみこ ● Izumiko AOYAGI



ピアニスト・文筆家。安川加壽子、ピエール・バルビゼの両氏に師事。フランス国立マルセイユ音楽院卒。東京藝術大学大学院博士課程修了。学術博士。武満徹、矢代秋雄、八村義夫作品を集めたリサイタル『残酷なやさしさ』により、平成元年度文化庁芸術祭賞。演奏と文筆を兼ねる存在として注目を集め、著作は32冊、CDは21枚を数える。そのうち18枚のCDが『レコード芸術』誌で特選盤となるほか、安川加壽子の評伝『翼のはえた指』で吉田秀和賞、『青柳瑞穂の生涯』で日本エッセイストクラブ賞、『六本指のゴルトベルク』で講談社エッセイ賞、CD『ロマンティック・ドビュッシー』でミュージックペンクラブ音楽賞。2020年、浜離宮朝日ホールにて演奏生活40周年記念公演を開催。2021年には、花をテーマに著作『花を聴く 花を読む』(月曜社)とCD『花のアルバム』(ALM)を同時刊行。近著に『ウィンテージ・ピアニストの魅力』(アルテスパブリッシング)、『ショパン・コンクール見聞録』(集英社新書)、CDに『昔の歌』『シューベルトの手紙』(ALM)、『仮面のある風景 クーラン作品集』(TKI)など。テレビ朝日『題名のない音楽会』、NHK Eテレ『クラシックTV』、『ラ・フォル・ジュルネ音楽祭』『東京・春・音楽祭』等にも出演。日本演奏連盟理事、日本ショパン協会理事、兵庫県養父市芸術監督、大阪音楽大学名誉教授、神戸女学院大学講師。

オフィシャルサイト：<https://ondine-i.net>

公式 Facebook ページ：<https://www.facebook.com/aoyagi.izumiko>

日時 2023年7月4日(火) 10:30-12:30

会場 SUGANAMI ARTS HALL

東京都町田市中町 1-1-13 スガナミ楽器町田店 B1 ☎ 042-722-3458

受講料 会員(SSC・PTNA 町田支部) 2,500円

一般 3,000円(以上税込)

お問合せ・お申込み スガナミ楽器

東京都町田市中町 1-1-13 ☎ 042-722-2910

LINEからもお申込み  
いただけます



キリトリ線

スガナミ楽器 (FAX 042-722-3792) 行

申込日

月

日

フランスのピアノニズム  
『安川加壽子発表会アルバム』  
を通して  
2023年7月4日(火)

お名前			
ご住所	〒		
TEL		FAX	
E-Mail			
種別	会員(SSC・PTNA 町田支部) ・ 一般		

※〇印をおつけください。ご記入いただいたお客様の個人情報は、このイベントの控えとしてのみ使用させていただきます。